

寺
ごよみ

一月

一日 除夜の鐘

年頭参り

一三日 法要準備

御正忌

一五日午前十時 法要
一六日午前十時 法要

ほんこさまについて

親鸞聖人のご法事はめでたく赤のろうそくをご用意下さい。年会費は今年度より一万五千元をお願いしております。



寺報
ぜん ぎょう 巧

発行

〒938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山497
白雪山 善巧寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
http://www.zengyou.net



親鸞聖人の祥月命日

御正忌

一月十五日・十六日

法要の参拝者が激減している現状に心を痛めつつ、昨年四月より門徒会館を活用した週末カフェを始めました。お寺でカフェを開くという取り組みが珍しかったこともあり、多数のメディアに取り上げていただき、予想以上に多くの方にお越しいただいています。

具体的には、九か月の間に八十二回開き、延べ千二百二十八名の方にお越しいただきました。時期によって変動はありますが、一日平均では約十五名になります。

門徒会館が建立され

た平成二年以前、この場所には経蔵と納屋がありました。経蔵は仏教書を保管するための建物であり、その役割を引き継ぐかたちで、現在のカフェには仏教書を中心に約千冊の書籍を置いてあります。お茶を飲みながら、ふと手に取ってください

仏教とお寺

方も少なくありません。また、お寺の要素として、気軽に写経を体験できる簡易セットも用意しています。こちらも多くの方が試みておられます。カフェのメニューには、皆さまからお供えいただいたお菓子やお餅も取り入れています。住職

家族だけでは消費しきれないものを、他の方へのご縁をつないでいく試みです。カフェの前後には、本堂へ手を合わせに行かれる方の姿もよく見られます。

こうした様子を見てみると、法要の参拝者が減っているからといって、仏教や信仰への関心そのものが失われているわけではなく、ただ、法要はその延長線上に置かれていない現状があるようです。その距離を、どのように埋めていけるのか。引き続き模索していきたいと思います。

雪山俊隆

報恩講

十月十九〜二十日

親鸞聖人のご法事、報恩講が行われました。ご講師は初日が青木哲隆先生（射水市・覚円寺）、

二日目は西塔公崇先生（富山市・金乗坊）にお話いただきました。参加者は初日が二十一名、二日目は十三名にお参りいただきました。



空華忌

十一月五日

善巧寺第十一代住職・僧鎔法師の法要が行われました。僧鎔は江戸時代に活躍した住職で、当時善巧寺に学塾「空華廬（くうげろ）」を開校しました。昭和初期には浦山小学校で唱歌「そうようさま」が歌われていたこともあり、地域においても、とても大切にされた人物です。今年の空華忌の参拝者は三名の方にお参りいただきました。



1841 年建立・僧鎔の石碑（黒部市指定史跡）



僧鎔の育ての寺院・明光寺（上市）



僧鎔の生家・渡辺家

折坂悠太ライブ

十月十一日

ミュージシャンの折坂悠太さんのライブを開催しました。小雨の中のスタートでしたが、途中から雨もやみ、穏やかな秋の空気に包まれました。

遠方各地から約二百名の方にお越しいただき、ライブはもちろん、境内や会館での飲食、そして天井画の観覧など、お寺の空間そのものも楽しんでいただきました。





とおやけにライトアップを告知するのは今回が初めてで、あわせて夜カフェ営業も初挑戦でした。期間中、カメラマンの方々もたくさんお越しください、素敵な写真を残してくれました。

樹齢五百年以上の大イチョウが黄色に染まる時期に合わせてライトアップを行いました。
初日はゆったりと始まり、二日目はあいにくの雨となりましたが、最終日は多くの方が足を運んでくださり、寒さの中にもあたたかな空気が広がりました。

イチョウライトアップ
十一月二十七〜二十九日

ほんこさまの準備

- ・朱色のろうそく
- ・お仏飯
- ・お花
- ・お布施、年会費（15,000 円）



御正忌ごしょうき

親鸞聖人の祥月命日にとまる法要です。

一月一五日（木）

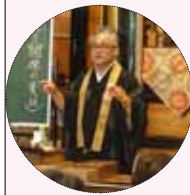
午前十時 法要

法話…高島康彦

一六日（金）

午前十時 法要

法話…神子巧照



納骨墓始動

納骨墓が稼働し始めました。駐車場に隣接しており、車でのご来寺がしやすい立地です。また、車イスをご利用の方にも無理なくお参りいただけるよう、段差のないバリアフリー設計となっています。冬季は積雪の状況により、安全面を考慮して閉鎖する場合があります。その際には、状況に応じて、お墓の見える座敷から手を合わせていただくことも可能です。納骨についてのご相談は、どうぞお気軽にお声がけください。



寺
ごよみ

二
月

一
三
日

舟見報恩講

一
六
日

ほっこり法座

一
七
日

生地・荻生・植木

一
九
日

生地・荻生・植木

二
〇
日

生地・荻生・植木

二
三
日

入善報恩講

二
五
日

入善報恩講

二
六
日

熊野・栃屋報恩講

二
七
日

熊野・栃屋報恩講

寺
ごよみ

三
月

三
日

三日市報恩講

四
日

三日市報恩講

五
日

三日市報恩講

八
日

下立報恩講

九
日

下立報恩講

一
〇
日

下立報恩講

一
一
日

浦山報恩講

一
三
日

浦山報恩講

一
六
日

ほっこり法座

一
七
日

浦山報恩講

一
八
日

浦山報恩講

二
〇
日

浦山報恩講

二
二
日

浦山報恩講

二
三
日

浦山報恩講

二
九
日

浦山報恩講

三
〇
日

浦山報恩講

三
一
日

浦山報恩講

合 掌

年会費の値上げに関して、心苦しい限りではございますが、お寺の現状を案じてくださり、振込みにてご納入くださった方が多くおられました。心より御礼申し上げます。また、ほんこさまでのお納めにつきましても、誠にありがとうございます。現在の状況の主な要因として、永代祠堂会や報恩講などの年中行事における参拝者の減少が大きく影響しております。ご参拝は本来、おひとりおひとりのお気持ちによるものです。同時に善巧寺を支える大切な力でもあります。今後とも、折にふれてご参拝いただけましたら幸いに存じます。

